

ダイア圏域ゼロカーボン推進コンソーシアム（仮称）

**自治体**  
 (ダイアプラン ゼロカーボン推進プロジェクトチーム)  
 狭山市・所沢市・入間市  
 飯能市・日高市

支援ツールの作成  
 勉強会の実施  
 表彰制度の検討  
 制度融資のあり方検討

**経済団体**  
 商工会  
 商工会議所

**地域信用金庫**  
 飯能信用金庫  
 埼玉縣信用金庫

先進事例の紹介  
 各種助言

地域課題の吸い上げ

知見の提供

知見・技術の提供  
 事例の紹介

事例紹介  
 企業ニーズの提供  
 取次・紹介

**関係省庁**  
 関東地方環境事務所  
 関東経済産業局

**近隣自治体**  
 川越市

**企業・団体**  
 NTTコミュニケーションズ  
 NTT東日本  
 所沢市脱炭素経営ネットワーク会議  
 入間市ゼロカーボン協議会

連携実施者

課題・ニーズの吸い上げ

**プッシュ型  
 企業訪問**

脱炭素経営の重要性訴求

課題・ニーズの吸い上げ

**脱炭素経営  
 支援**

脱炭素経営計画策定支援等

支援対象  
**中堅・中小企業**

知見・事例の周知・広報  
 体制の強化・拡張

事例共有

各々のネットワークを活かし、  
 知見を共有

**広域展開**

No	項目	取組内容
1	脱炭素経営支援ツールの作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境省「脱炭素経営対話ツール集」をマイナーチェンジし、支援対象企業との対話時に手元資料として活用できるフローチャートをイメージした標準フォーマットツールを作成する。※金融機関の法人営業担当等が活用できるレベルのもの</li> <li>また、企業訪問時に地域企業の身近な他社事例紹介ができるようにするため、業種別・規模別の事例集を合わせて作成する。</li> </ul>
2	中期経営計画×排出削減計画策定ツールの作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>排出量可視化後、具体的な削減の取り組み（設備投資）につなげるため、投資がどの程度排出削減につながるのか、削減量に対してどの程度の投資が必要なのか、投資が経営計画にどの程度の影響を与えるのかを算出することができる標準フォーマットツールを作成する。</li> </ul>
3	脱炭素経営スキルアップ勉強会	<ul style="list-style-type: none"> <li>参加対象者別に脱炭素経営を進めるための勉強会を開催。</li> <li>◆ステップ1 対象者：行政・信用金庫・商工団体・脱炭素経営に関心のある民間企業の担当者 内 容：気候変動対応の必要性や脱炭素経営・温室効果ガス排出量削減に関する基本的な知識を習得 ※到達目標は、脱炭素アドバイザー資格の認定制度におけるベーシックレベル</li> <li>◆ステップ2 対象者：行政・信用金庫・商工団体。※地域企業を現場で支援する支援者 内 容：群馬県「中小企業の脱炭素経営支援ガイドブック」や環境省「脱炭素経営対話ツール集」等を活用し支援能力の向上を図るとともに、上記で作成した脱炭素経営支援ツールや中期経営計画×排出削減計画策定ツールの使い方を学ぶ ※到達目標は、地域企業の支援者がみな同じ知識レベルで同じレベル感で企業が対話でき支援に取りかかることができるようになる</li> </ul>
4	プッシュ型企业訪問の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域企業とリレーションが構築できている信用金庫、脱炭素経営を進めるための既存のネットワークと連携することにより、支援者が連携してプッシュ型企业訪問を行い、地域企業の状況把握を行う。また、この取り組みを通じて脱炭素経営の推進に向けた機運醸成を図る。</li> </ul>
5	ダイア5市脱炭素経営認定・表彰制度創設に向けた準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>脱炭素経営の広がりを作るために、企業の取組内容に応じてブロンズ・シルバー・ゴールド・プラチナなど段階別のダイア5市脱炭素経営認定制度の制度設計を行う。</li> <li>また、認定企業のうち、意欲的かつ優れた取組を行っている地域企業を表彰するため、先行して制度を創設した自治体の事例を調査し、表彰制度のスキームや評価基準などの制度設計を行い、認定制度を含めて次年度以降にダイア5市での実装を図る。</li> </ul>
6	脱炭素経営推進のための中小企業向け制度融資のあり方検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>サステナビリティリンクローン（SLL）やポジティブインパクトファイナンス（PIF）の活用が難しい売上高10億円未満の中小企業の投資意欲を喚起するため、次年度以降の実装を視野に入れた市制度融資のリニューアルに向けた論点整理や制度設計等を検討する。</li> </ul>

